

九州ブロック観光情報交換会 宮崎県

～体験ツアーと宮崎の一番～

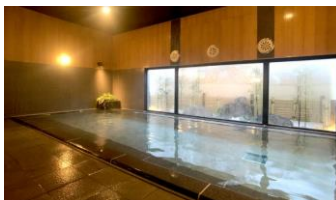
令和6年2月29日（木）

1 NEW TOPICS

New topics 1 2023年12月20日に都城市に新たな宿泊施設がOPEN! ホテルルートイン都城

ふるさと納税日本一の都城市に「ホテルルートイン都城」が2023年12月20日にオープンしました。西都城駅から徒歩6分、都城ICからは車で20分ほどの立地で、天然温泉「旅人の湯」なども完備されています。客室数203室、収容人数310名と多く、無料駐車場も47台あるので、ビジネスや観光での新たな拠点として利用が期待されます。

📍宮崎県都城市上町14街区18号
☎ 050-5211-5840



New topics 2 2024年2月20日に宮崎市に新たな宿泊施設がOPEN! プリンススマートイン 宮崎

宮崎市の中心市街地である橋通りに「プリンススマートイン 宮崎」が2024年2月20日にオープンしました。スマホアプリなどを活用したシームレスなサービスを提供するこのホテルには、客室数が163室あり、レストランも完備されます。宮崎県内での観光拠点としての利用はもちろん、宮崎最大の歓楽街ニシタチにあるので、宮崎での夜を楽しみたい方にもぴったりの宿泊施設となっています。

📍宮崎県宮崎市橋通西2丁目4番17号



New topics 3 2024年4月27日にオープン！スノーピーク直営の自然公園 関之尾公園

2024年に都城市の代表的な景勝地である関之尾公園が(株)スノーピーク直営の自然公園として、リニューアルオープンします。日本の滝100選のひとつである関之尾滝の魅力ある自然を体感できるキャンプフィールドやスノーピーク直営のストア、飲食施設を備える予定です。

📍都城市関之尾6843-20
☎ 0986-23-2615 (都城市みやこんじょPR課)



New topics 4 2024年開通予定！南九州が周遊しやすくなります！ 都城志布志道路

都城市と志布志市を結ぶ「都城志布志道路」が2024年に全線開通予定です！
開通することで、宮崎県と鹿児島県のアクセスの向上だけでなく、志布志港を入り口として、都城市や志布志市、串間市などを含めた新たな南九州エリアの観光周遊がしやすくなります。



New topics 5 高千穂の高級旅館がリニューアル！全客室サウナ付き！？ 高千穂離れの宿 神隠れ

高千穂町の人気旅館である「高千穂離れの宿 神隠れ」では、令和6年7月上旬までに全8室ある客室のすべてにプライベートサウナが完備されます。
「花鳥風月」をモチーフにした和モダンな空間の離れの部屋で、最高にリラックスしながら、贅沢にプライベートサウナを満喫できます。

📍高千穂町三田井1120-5
☎ 0982-72-2111



2 EXPERIECES OF MIYAZAKI

① 運が良ければ見られるかも！絶滅危惧種「カンムリウミスズメ」観察ツアー

カンムリウミスズメは世界に約5,000～6,000羽しか生息していない生態系も謎に包まれている絶滅危惧種の海鳥です。

12月～5月中旬の繁殖期にだけ、生息数の半数となる約3,000羽が門川町の枇榔島に飛来するため、世界各国の野鳥愛好家や研究者が訪れます。

この時期しか見ることのできないペンギンのような可愛らしく貴重なカンムリウミスズメを船上から観察できるツアーです。

☎ 0982-57-4110（門川町観光協会）

【ツアー概要】

開催時期：2月～4月 ※渡船休業日と荒天日を除く

所要時間：2時間30分ほど

料金：1名の場合 16,000円/人、2名の場合 8,000円/人、3名以上の場合 6,000円/人
※小学生以下は2名で大人1名の料金となります。

定員：1人～10人（10人以上の団体の場合は要相談）

要予約・申込期限：1週間前



② 極寒！修行！心頭滅却！東米良銀鏡水車滝 滝行体験

西都市の山間部の東米良地区では、滝行を体験することができます。

滝行体験ができる銀鏡地区は、宮崎県で初めて国の重要無形民俗文化財に指定された神楽が残る自然豊かな地区で、神話が残る歴史ある銀鏡神社での祈願とセットで体験することで、より心身を清めることができます。冬は12月と1月は体験できず、2月から体験することができます。

☎ 0983-32-0450（認定NPO法人東米良創生会）

【ツアー概要】

開催時期：2月～11月の第3日曜日

※5名以上での予約の場合は希望日でも実施可

※天候不良の場合、中止

所要時間：9時30分～12時の2時間半

料金：大人（高校生以上）6,000円（税込）昼食付き 小人（小学生以上）3,000円（税込）昼食付き

定員：最少催行人数5人、先着20人 要予約・申込期限：1週間前



③ 「また訪ねたくなる“宮崎体験”の旅」、「2泊3日みやざき外遊びツアー！」

3 NO.1 OF MIYAZAKI



日本
最大級

ひなた宮崎県総合運動公園
総面積154haの中に広がる松林と500種42万本もの花や木、21の施設があり、日本最大級の運動公園施設です。プロスポーツチームのキャンプや全国規模の各種大会に活用されています。

スポーツランド
みやざき!



日本
初指定



**日南海岸国立公園
(海域公園地区)**

昭和45年に初めて指定された海域公園のひとつ。透明な海水を通して、さんごや熱帯魚を見ることができます。

収穫量・
出荷量
日本一



みかん (令和元年産)
完熟みかんのうち糖度16度以上が「たまたま」、糖度18度以上が「たまたまエクセレント」として出荷されます。

収穫量・
出荷量
日本一



日向夏 (令和元年産)
宮崎県産の柑橘。黄色い皮を薄くむき、白いワタの部分も果肉と一緒に食べます。

収穫量・
出荷量
日本一



ぎょうり (令和3年産)
特に、冬春ぎょうりの収穫量は、全国の約7割を占めています。

日本
初指定



**霧島錦江湾
国立公園**

昭和9年に初めて指定された国立公園のひとつ。公園内のえびの高原周辺は、世界唯一のノカイドウ自生地です。

産出額
日本一



プロイラー (令和3年実績)

プロイラーは良質なタンパク質のとれる魅力的な食材で、宮崎県の産出額は全国の約2割を占めています。

加工向け
出荷量
日本一



ぼうれんそう・だいこん・さといも (令和3年産)

加工向け用途の出荷量は、ぼうれんそうは全国の約7割、大根は約2割、さといもは約8割を占めています。

購入総額・
支出金額
日本一



ぎょうざ

(令和4年家計調査)

宮崎市のぎょうざの年間購入頻度、支出金額は日本一。材料となる食材が豊富な宮崎県では、安くおいしい多種多様なぎょうざがたくさんあります。

豊かな自然と
観光資源

宮崎の
1番

安全・安心で
豊かな食材

2023年「餃子支出金額」全国2位
「購入頻度」3年連続全国1位

日本
最大級

**ジャカラダの
群生林**

世界三大花木のひとつ。ブラジル県人会の方から種を譲渡され、日南市南郷町の宮崎県総合農業試験場熱帯作物支場に植栽しました。5~6月に青紫色の花を咲かせ、県内外から観光客が訪れています。

日本
最大級

照葉樹天然林



綾町のカシ・シイ・タブなどの天然林による豊かな照葉樹林は、日本最大級です。平成24年7月に、ユネスコエコパークに登録されました。

漁獲量
日本一



近海かつお一本釣漁業・沿岸まぐろはえ縄漁業

(令和3年)
近海かつお一本釣漁業は、平成6年以降連続日本一。宮崎県は漁業も盛んです。

完全養殖
日本初



シロチョウザメ

平成16年度に国内初となるシロチョウザメの完全養殖に成功し、平成23年度には、日本一のチョウザメ産地にまで成長。平成25年度には、国産で唯一の本格熟成キャビア「MIYAZAKI CAVIAR 1983」としてついに商品化されました。そして平成28年度には、国産で初めて海外（香港）に輸出されました。

日本
唯一

**海幸彦を祀る
瀬織神社**

日南市北郷町の瀬織神社は、日本で唯一海幸彦を主祭神としています。地区内では磯い針を他人に貸さない風習があるなど、海幸・山幸伝説が多く伝わります。

日本一

**国指定
重要無形民俗文化財
神楽**



神楽は五穀豊穣や豊漁（豊猟）を感謝し、1年の生活の安定を祈る集落の祭り、国の重要無形民俗文化財に指定されている神楽の数は全国一となっています。

日本
最大

**帆立貝形古墳
男狭間塚**



西都市の男狭間塚は、全長約176m、後円部直径約132m、後円部高さ約19mで、帆立貝形古墳としては日本最大。宮内庁陵墓参考地となっています。

日本一

生産額ベース食料自給率

生産額ベース食料自給率とは食べ物の価格を使って食料自給率を計算する方法です。令和2年度の都道府県別食料自給率において、23年連続で生産額ベース食料自給率が日本一となりました。

日本一

宮崎牛



5年に1度開催され、和牛オリンピックとも呼ばれる「全国和牛能力共進会」において、最高賞である内閣総理大臣賞（日本一）を全国最多となる4大会連続で獲得しています。

4 PICK UP NO.1 OF MIYAZAKI

① 宮崎牛

5年に1度開催される「全国和牛能力共進会」にて、最高位である、内閣総理大臣賞を4大会連続受賞。とろける味わいに感動必至のおいしさ！アカデミー賞の公式パーティーにも採用されました。

【より良き宮崎牛づくり対策協議会】宮崎牛 レストラン・取扱店

<https://www.miyazakigyu.jp/restaurant/>



② 近海かつお一本釣水揚げ量

実は「近海カツオの1本釣り」の水揚げ量が日本一の宮崎県。カツオのたたきや漬けも美味しいですが、一度は食べてもらいたいのが2010年に誕生した「かつお炙り重」

主に日南市内の店舗で食べることができます。

<https://www.icchaga.net/aburi/>



③ きんかん

宮崎県は、きんかんの収穫量、栽培面積とも日本一。その売りは、甘露煮などの加工用途ではなく、皮ごと生で食べることを目的として、ハウス栽培で開花から210日以上を経過し、樹上で完熟させた「完熟きんかん」。特に糖度16度以上が「たまたま」、糖度18度以上が「たまたまエクセレント」として出荷されます（糖度の他に大きさの基準あり）。



マンゴーだけじゃない！
冬の絶品フルーツ